

大河津可動堰改築工事現場の一般開放を行いました。

＜大河津可動堰改築事業＞

◆去る5月29日(日)に、大河津可動堰改築工事現場の一般開放を行い、地元の燕市、長岡市、三条市、新潟市などから3,000名を超える多くの見学者が工事現場を訪れました。

◆当日は、あいにくの雨模様となりましたが、訪れた見学者は据付が進んだ幅約40mのラジアルゲートや、コンクリート打設が完了した堰柱などを間近で見学し、工事スケールの大きさに驚きの声を上げていました。また、担当者の事業説明に熱心に耳を傾けるとともに、本年11月の新可動堰通水後は川底に沈んでしまう堰上流水叩きなど、思い思いの場所で記念写真を撮影していました。

◆見学者からのアンケート結果では、「事業規模の大きさに感動した」、「ゲートの大きさに驚いた」、「大河津分水の役割がよく理解できた」、「大河津分水の重要性をPRしてもらいたい」、「天気の良い時に再度見学したい」、「通水を見たい」などの意見が寄せられました。

【一般開放の状況】



通水後は川底となる水叩きを見学する見学者



新可動堰の工事概要説明を聞く見学者



大河津分水路の概要説明を聞く見学者



ラジアルゲート、堰柱を見学する見学者

